

平成29年度

# 鹿屋市高校生議会



市の答弁などを含めた会議録は、市ホームページに掲載しています。

0994-31-1122

8月24日、市内6つの高校から19人の生徒が高校生議員として参加して、鹿屋市高校生議会を開催しました。高校生議員は、次世代を担う高校生が議員となり市議会を模擬体験し、鹿屋市について今一度考えるきっかけをつくりたいと、高校生議員から出される柔軟で夢のある提案等を今後のまちづくりを生かすために、平成28年から開催しているものです。

この日は、農業・商業・観光・教育・福祉など、市政に関する幅広い質問や、高校生ならではの視点に基づく市政への提案がなされたほか、再質問で市政を鋭く問いただす場面も多く見られ、活発な議論が交わされました。

今号では、各議員から出された質問を要約して、質問順位の順番に紹介します。

## 鹿屋工業高等学校



▲左から中村 薫議員(3年生)、船越 咲議員(3年生)、東 李糾議員(2年生)

【中村薫議員】本市には、ばら園や自衛隊基地など、様々な観光名所があるが、これらの観光地をどのようにPRしているのか、また今後どのようにPRしていく予定なのか。

【船越咲議員】交通事故防止のために何をしているか。警察とどのように対策をしているか。

【東李糾議員】現在、市内には6校の高校があり、各校とも自分の学校の特色を生かしながら様々な取り組みを行い、「魅力ある学校づくり」を目指している。市内の高校を活性化するために、どのような対策をとっているか。また、その対策の一つとして、市内の中学3年生が、一か所に集まって、市内の高校の合同説明会を受けられるような機会を設けられないか。

## 鹿屋女子高等学校



▲左から里 侑未議員(3年生)、尾辻 夢生議員(2年生)、長谷 瑞紀議員(3年生)

【長谷瑞紀議員】本市においては、使われなくなった建物や土地が多くあると感じる。シャッター街も多く抱える本市において、このような広大な土地や建物などの施設を今後どのようにしていく考えか。

【尾辻夢生議員】バスの路線を増やしたり、増便をしたりする計画はあるか。学生の登下校の時間帯だけでもバスの本数を増やしていただけないか。

【里侑未議員】本市の道路は車道・歩道ともかなり整備が進んでいるが、停止線を越えた車の一時停止が多いため、自転車で走行の際、接触の危険や通行のしにくさを感じる箇所がある。死角になる場所や周辺の見通しが悪い場所へのカーブミラーの設置をお願いしたい。

## 鹿屋中央高等学校



▲左から大中原 彩夏議員(2年生)、山一 翔太議員(2年生)、田中 梨子議員(1年生)

【大中原彩夏議員】若者の減少が著しい中、私たち高校生には、市がどのような活動をしているのかあまりわからない。鹿屋市総合戦略の事業に高校生などの学生がかかわること、どのような活動をしているかが若者に伝わるのではないか。

【山一翔太議員】若年層の人口減少や、本市を訪れる観光客が少ないことは、街の活性化が足りないことに理由があると思う。若年層の流出についてどのような対策をしているか。

【田中梨子議員】本市は若者が好む結婚式場が少なく、市内に住んでも市外で披露宴を挙げる場合が多いと思われる。若者が地元で披露宴を挙げたいと思うような式場や仕組みをつくるべきだと提案するが、どう考えるか。

## 鹿屋農業高等学校



▲左から小原 紅葉議員(3年生)、上村 玲央奈議員(2年生)、酒匂 元樹議員(3年生)

【小原紅葉議員】農作物の6次産業化やブランド化の取り組みが長く続くのかという疑問がある。6次産業化等の援助以上に、災害や病虫害にあった時の対処と援助を明確にすべきと提案するが、どのように考えるか。

【酒匂元樹議員】2020年には鹿児島国体が予定されており、本市にも多くの観光客が訪れることが予想される。そこで、娯楽施設の新設とそれらを活用したイベント等の充実を提案するが、どのように考えるか。

【上村玲央奈議員】本市の魅力「食」を全国に発信するため、本市の特産品を用いて、高校生からアイデア・メニューを募り、商品化するという機会を増やしてもらいたいと提案するが、どのように考えるか。

## 申良商業高等学校



▲左から山口 翔大議員(3年生)、山下 里帆議員(3年生)、鶴田 裕斗議員(2年生)

【鶴田裕斗議員】本市は、畜産農業が盛んで、日本を代表するものも多くある。そこで、食をテーマにして「かのや」を楽しんでもらうイベントを提案するが、どのように考えるか。

【山口翔大議員】労働力の確保や所得の安定のため、安心して子育てができる環境が必要である。その一つとして待機児童問題があげられるが、本市の待機児童問題について現状と対策を教えてもらいたい。

【山下里帆議員】シャッター街や使用されていない土地などが多いように思う。その解決策として、一年を通して四季を感じられる自然の施設やショッピング、グルメなどを楽しめる商業施設をつくるべきであると提案するが、どのように考えるか。

## 鹿屋高等学校



▲左から山崎 愛莉議員(1年生)、岡元 拓己議員(2年生)、田上 碧議員(2年生)

【岡元拓己議員】「平和の街」として本市の歴史を全国に伝え、平和の尊さを本市から積極的に発信すべきと提案するが、どのように考えるか。

【田上碧議員】交換留学をしやすくしたり、授業で skype のような国際通話を使うなどの新しい取り組みはできないか。また、本場の英語や文化を学べる環境づくりのために、外国との姉妹都市提携を提案するが、どのように考えるか。

【山崎愛莉議員】街の開発が進み、新しい店舗などがつくられると人や車の流れは変わっていく、それに伴い横断歩道や信号機の整備は見直されるべきと考える。歩行者の安全確保の観点から横断歩道か信号機などの設置を提案するが、どう考えるか。

## INTERVIEW 議長の務めを終えて



議長 上山 明莉 申良商業高等学校3年 学校では生徒会長を務める

今回、高校生議会議長という重要な役割をさせていただきました。はじめは緊張していましたが、皆さんのサポートで、円滑に進行することができました。各学校で学んでいる視点からの質問があり、私も学んでいる商業を改めて振り返る機会になりました。一日だけでしたが、大変貴重な経験となりました。このような機会を与えてくださり、ありがとうございました。



▲議会を終えて。この議会における提案などは市政に反映させ、可能なものから順次実施していきます